

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	村道久場前浜原線建設事業	沖縄県中城村	77,432,700	72,472,000	

(備考)事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表

番号		措置名		交付金事業の名称	
1		公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置		村道久場前浜原線建設事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名				沖縄県中城村	
交付金事業実施場所		中城村字泊・久場地内			
交付金事業の概要		村道久場前浜原線の用地買収及び一部区間の工事			
総事業費		77,432,700	交付金充当額	72,472,000	
			うち文部科学省分	0	
			うち経済産業省分	72,472,000	
交付金事業の成果目標		この地区は、道路及び生活排水路の整備が遅れている区域で、大部分が袋地であるため、土地の有効利用ができていない状況である。その為、地域住民の土地の有効利用を図る為、早急に道路を整備する必要がある。又、本地域は、国道沿いに住宅や商業施設が展開されているものの、東側には平坦な農用地が広がっているが、主要道路がなく殆どが休耕地になっている。当道路を整備することにより、吉の浦火力発電所周辺地区の商業及び居住環境の整備をすることで生活環境の改善ができ住民が安心・安全な住みよい街づくりが期待できる。			
交付金事業の成果指標		現在、袋地等の理由により利用が出来ていない土地に道路を整備し隣接させることで、地域住民の土地の有効利用が図れる土地を増やす。			
交付金事業の成果及び評価		用地の購入及び一部区間の工事を行ったことにより、11筆の土地が新たに道路と隣接することになり土地の有効利用及び生活環境の改善に結び付いた。			
交付金事業の契約の概要					
		契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
		工事費	指名競争入札	(有)津城電気工事	62,542,800
		補償費		光南建設(株)	14,889,900
		計			77,432,700
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無			無		
			交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		

平成32年度

- (備考)(1)事業ごとに作成すること。
- (2)番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3)交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。
- (4)交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。
- (5)交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
- (6)交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。
- (7)成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載